

公表

事業所における自己評価総括表（児発）

○事業所名	タイトル		
○保護者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年5月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	安心して過ごせる環境 (清潔・構造化・スペース確保)	清潔さの維持、構造化、個別スペースの確保	地域交流の不足 (児童館・地域住民との関わり)
2	職員の専門性と温かい関わり 計画に基づく一貫した支援	多職種での計画検討、支援前後の打合せ、記録の徹底	標準化アセスメントツール（ICT）の不足 支援内容の“見える化”
3	保護者との丁寧なコミュニケーション (説明・共有・相談対応)	通信での情報発信、計画説明、相談対応	家族支援プログラム（ペアトレ等）の不足 発信量の強化

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流・他機関との連携が弱い	地域児童館との交流が少ない 地域住民を招く行事が不足	地域イベントの企画 児童館・学校・地域団体との連携強化
2	家族支援プログラムの不足	ペアレントトレーニング等の提供が限定的 保護者への案内不足	家族支援プログラムの定期開催 案内方法の改善（SNS・通信）
3	情報発信・取り組みの“見える化”が弱い	訓練内容やプログラムの工夫が伝わりにくい 通信の更新不足	活動報告の定期発信 訓練内容や工夫の紹介コーナーを設置